

表22-2 景行の年次表の解読

2009/07/07 by marishi

記載値			復元値		記事、年月日解読結果
西暦	年次	月日	年代	年次	
70	垂仁99	7月1日 12月10日	337	39	7+1+12学数21+10=39→垂仁39年次、39歳 337年丁酉、垂仁崩御39歳
71	1辛未	3月12日 7月11日	338	1	3月12日→32、7月11日(七、十一)→7+1=8 上記32+8=40→垂仁40年=景行1年 3月12日→21+3=24→24歳 338年戊戌、景行即位元年、24歳。

表22-2 景行の年次表の解説(つづき)

記載値		復元値			記事、年月日解説結果
西暦	年次	月日	年代	年次	
70	垂仁99	上記	337	39	337年丁酉、垂仁崩御39歳
82	12壬午	省略	329		以下、景行即位前 垂仁31壬戌 (日本武尊誕生、344年16歳より計算) 垂仁32癸亥 (高屋宮に13~18年の6年間滞在) 垂仁36丁卯 垂仁37戊辰 景行を皇太子とする、21歳 垂仁38己巳 垂仁39庚午
83	13癸未	省略	330		
87	17丁亥(20)	省略	334		
88	18戊子(21)	省略	335		
89	19己丑(22)	2月20日	336		
90	20庚寅(23)	2月4日	337		
71/91	1辛未(24)	7月1日	338	1	
72/92	2壬申(25)	3月3日	339	2	
73/93	3癸酉(26)	2月1日	340	3	
74/94	4甲戌(27)	2月11日 11月	341	4	景行4年2月11日
75 ~ 94	5* ~ 24*				20年減年
95	25乙未(28)	2月12日	342	5	景行25年2月12日(景行4年に接続)
96	26丙申*	記載なし	343*	6	記事なし
97	27丁酉	2月12日 8月 10月13日 12月	344	7	日本武尊16歳、熊襲を討つ
98	28戊戌	2月1日	345	8	日本武尊熊襲を討ち、帰国
99 ~ 108	29* ~ 38*				10年減年(合計30年)
109	39己酉*	記載なし	346*	9	記事なし
110	40庚戌	省略	347	10	日本武尊19歳、蝦夷平定に出発。
111	41辛亥	記載なし	348	11	日本武尊20歳(記載では、41年次30歳没…10年減年なし)
112	42壬子*	記載なし	(349*)		記事なし
113	43癸丑	記載なし	349	12	日本武尊の白鳥陵(年次の扱いはしていない)
114 ~ 120	44甲寅* ~ 50庚申*				44~50年次の7年減年の場合(減年合計37年)[非採用] 42、43年次を加え、9年減年の場合(減年合計39年)[採用]
121	51辛酉	8月1日	350	13	成務立太子、24歳。 2+5=7→17(1年ズレ) 8月は末尾8→18(1年ズレ) 9+10=19(1年ズレ) 志賀に3年(2+1=3年) 記事なし (減年39年)、358年戊午、景行崩御44歳。在位21年 日本武尊30歳没。
122	52壬戌	5月4日 7月7日	351	14	
123	53癸亥	8月1日 8月 10月 12月	352	15	
124	54甲子	9月19日	353	16	
125	55乙丑	2月5日	354	17	
126	56丙寅	8月	355	18	
127	57丁卯	9月 10月	356	19	
128	58戊辰	2月11日	357	20	
129	59己巳*	記載なし			
130	60庚午(44)	11月7日	358	21	
131	1辛未		359		359年己未、成務即位元年

注1) *印は「記事なし」を示す。

注2) 27年次344年、日本武尊16歳から計算すると、日本武尊の誕生は景行12年次、329年となる。

注3) 減年は、37年減年と39年減年の2案が考えられる。次の理由により358年を採用する。

景行崩御年は、39年減年の場合に358年が得られ、「合成年次表」は358年を示す。

参考) 減年37年の場合、360年庚申、景行崩御、46歳。在位23年[非採用]

注4) 景行紀、成務立太子、景行51年と記載される。

成務紀では、成務立太子、景行46年、24歳とあり、食い違う。

24歳を採用すると、「景行37年のとき、成務立太子24歳」が考えられる。「合成年次表」を参照。